

令和2年度 第2回 久留米市国民健康保険運営協議会議事録

1 日 時 令和2年12月～令和3年1月

2 委 員

区 分	氏 名
公益代表	松岡 保治
	吉武 憲治
	田中 功一
	南島 成司
被保険者代表	馬場 淳子
	甲斐 サエ子
	田中 孝子
	永松 千枝
保険医又は保険薬剤師代表	田中 二三郎
	首藤 俊介
	本村 精二
	杉本 奈緒美
被用者保険等保険者代表	木屋 禎
	権藤 裕子

4 質疑要旨

(1) 令和2年度久留米市国民健康保険事業特別会計決算見込(第2四半期)について			
質疑なし			
(2) 令和3年度国民健康保険事業費納付金について			
委員	今後の国保事業費納付金の動向はどうなっていくのか教えてほしい。	事務局	納付金は医療費の状況が大きく影響します。国保の医療費は、被保険者の高齢化や医療技術の高度化により、一人あたりの医療費が年々上昇傾向にありましたが、団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行する2025年以降は、減少していくと考えられます。納付金もこの医療費の動きに連動する形で変動していくと考えられます。
委員	新型コロナウイルスによる国保事業費納付金への影響をどう捉えていくのか教えてほしい。		<p>新型コロナウイルスによる受診控え等の影響で、本年度の医療費は減少しています。今後もこの状況が継続すれば、納付金は減少していくものと考えられます。</p> <p>一方、県は令和3年度納付金の仮算定の段階において、元年度の医療費をもとに3年度の医療費を推計し、納付金を算定するとしているため、新型コロナウイルスの医療費への影響は反映されず、3年度納付金は増額すると考えられます。</p> <p>こうした状況を踏まえ、本市では、医療費の現状を考慮し納付金を算定するよう、県に対し要望しております。</p>
(3) 今後の久留米市国民健康保険運営協議会について(スケジュール)			
質疑なし			
(4) 諮問と答申について			
質疑なし			